

## 平成 27 年度 事業報告

公益財団法人への移行後 4 年が経過した。「みんなの健康を守る」を理念とし、県民の疾病予防と健康の保持増進に努めるべく各種健診・検査事業及び普及・啓発事業を積極的に推進した結果、平成 27 年度事業は、概ね順調に推移した。

新規受注では学校 9 団体、地域・職域保健 28 団体を受託することができた。

設備投資として新たに導入した、総合健診・検査システムが本格稼働したことで、より効率的で精度が高い健診サービスを提供することができるようになった。また、昨年 12 月よりストレスチェック検査が義務化され、職域保健分野における新規事業として本格的な取り組みを始めた。

平成 27 年度の協会の業務執行状況については、次のとおりである。

### I. 業務執行状況

#### 1 役員会等の開催

・平成 27 年度 第1回理事会(平成 27 年 6 月 4 日)

決議事項／平成 26 年度事業報告、平成 26 年度収支決算、理事の任期満了に伴う選任候補者について、  
定款変更案、役員及び評議員等の報酬並びに費用に関する規程の改廃について、  
平成 26 年度定時評議員会の開催

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項、東部事務所の移転について

出席等／理事現在数 10 名、出席理事 10 名、欠席 0 名。監事出席 2 名。

---

・平成 27 年度 定時評議員会(平成 27 年 6 月 19 日)

決議事項／平成 26 年度事業報告、平成 26 年度収支決算、定款変更案、役員及び評議員等の報酬並びに  
費用に関する規程の改廃について、理事の選任について

報告事項／東部事務所の移転について

出席等／評議員現在数 10 名、出席評議員 9 名、欠席 1 名。監事出席 2 名。

---

・平成 27 年度 第2回理事会(平成 27 年 7 月 31 日)

決議事項／東部事務所の移転

同意書／理事現在数 11 名、書面提出理事 11 名。確認書／監事現在数 2 名、書面提出監事 2 名。

---

・平成 27 年度 第3回理事会(平成 28 年 3 月 22 日)

決議事項／平成 28 年度事業計画案、平成 28 年度収支予算案、資金調達及び設備投資の見込みについて、  
特定費用準備資金等取扱規程について

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項

出席等／理事現在数 11 名、出席理事 8 名、欠席 3 名。監事出席 2 名。

#### 2 運営会議（毎月一回）の開催

平成 27 年 4 月 27 日、平成 27 年 5 月 25 日、平成 27 年 6 月 22 日、平成 27 年 7 月 27 日、平成 27 年 8 月 24 日、平成 27 年 9 月 26 日、平成 27 年 10 月 26 日、平成 27 年 11 月 24 日、平成 27 年 12 月 21 日、平成 28 年 1 月 25 日、平成 28 年 2 月 22 日、平成 28 年 3 月 28 日

会議内容／事業の推進及び経営上の重要事項等の協議、他

出席者／専務理事、常務理事及び協会幹部職員。

## II. 予防医学事業

### 1 母子保健分野における健診・検査（母子保健）

静岡県、静岡市、浜松市からの委託事業による新生児に対する先天性代謝異常症検査(タンデムマス法)、ガラクトース血症検査、先天性副腎過形成症検査、先天性甲状腺機能低下症検査を実施した。

母子保健 検査実施状況

項目	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
先天性代謝異常症検査	32,018	98.7	30,495	95.2	30,197	99.0
ガラクトース血症検査	32,018	98.7	30,495	95.2	30,197	99.0
先天性副腎過形成症検査	32,018	98.7	30,495	95.2	30,197	99.0
先天性甲状腺機能低下症検査	32,018	98.7	30,495	95.2	30,197	99.0

### 2 学校保健分野における健診・検査（学校保健）

#### (1) 腎臓、糖尿病健診

保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援学校等の児童、生徒、学生の全学年を対象に腎臓病健診及び糖尿病健診を実施した。

#### (2) 心臓病健診

小学校、中学校、高等学校の1年生を主に心臓病健診を実施した。

#### (3) 貧血検査

小学校、中学校、高等学校及び専門学校、特別支援学校の生徒を対象に貧血検査を実施した。

#### (4) 脊柱側弯症検査

小学校、中学校生徒を対象に脊柱側弯症検査を実施した。

#### (5) 生活習慣病予防健診

小学校高学年、中学校1年生及び高等学校1年生を主に生活習慣病予防健診を実施した。

#### (6) 寄生虫検査

保育園、幼稚園、小学校、特別支援学校の児童、生徒を対象に、寄生虫卵及び蟯虫検査を実施した。

#### (7) 聴力検査、血圧検査

小学校1・2・3・5年生、中学校及び高等学校1・3年生を主に聴力検査及び血圧検査を実施した。

学校保健 健診・検査実施状況

項目	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
腎臓病健診	255,373	95.8	249,143	97.6	250,764	100.7
糖尿病健診	255,373	95.8	249,143	97.6	250,764	100.7
心臓病健診	71,334	97.9	71,917	100.8	70,604	98.2
貧血検査	45,458	99.4	46,135	101.5	45,699	99.1
脊柱側弯症検査	9,651	99.1	9,618	99.7	9,476	98.5
生活習慣病予防健診	9,098	96.8	9,054	99.5	8,716	96.3
寄生虫検査（糞便）	404	108.0	27	6.7	24	88.9
〃（蟯虫）	115,775	96.9	107,579	92.9	105,586	98.1
聴力検査	33,812	90.0	33,224	98.3	35,450	106.7
血圧測定	2,370	87.9	2,114	89.2	1,190	56.3
計	543,275	96.2	528,811	97.3	527,509	99.8

### 3 職域保健分野における健診・検査（職域保健）

(1) 定期健康診断、雇入時健康診断

企業等の従業員に対する労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び雇入れ時に行う雇入時健康診断を実施した。

(2) 特殊健康診断

有機溶剤、鉛、電離放射線、特定化学物質、粉じん等の業務従事者に対する健康診断及び行政指導によるVDT及び重量物等を取り扱う者に対する頸肩腕、腰痛等の健康診断を実施した。

(3) 特定健診・特定保健指導

「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」（厚生労働省）に基づき実施した。

(4) 胃がん検診

X線撮影による胃がん検診を実施した。

(5) 肺がん検診

X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。

(6) 大腸がん検診

便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。

(7) 子宮頸がん検診

細胞診による子宮頸がん検診を実施した。

(8) 乳がん検診

超音波、マンモグラフィ及び視触診による乳がん検診を実施した。

(9) 前立腺がん検査

血液検査による前立腺がん検査を実施した。

(10) ストレスチェック検査

問診票（57項目）によるストレスチェック検査を実施した。

(11) その他検査

その他として、寄生虫卵検査を実施した。

産業医業務として、安全衛生委員会への出席及び職場巡視を実施した。

職域保健 健診・検査実施状況

項目	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
定期健康診断	131,033	99.3	138,020	105.3	143,232	103.8
定期健診(内 特定健診)	(46,335)	-	(48,448)		(54,114)	
雇入時健康診断	2,381	132.2	2,370	99.5	2,118	89.4
特殊健康診断	25,047	88.9	27,338	109.1	30,457	111.4
特定健診(被扶養者対象)	5,739	170.2	4,169	72.6	4,235	101.6
特定保健指導	636	101.9	1,438	226.1	1,275	88.7
胃がん検診	21,545	108.2	21,647	100.5	26,165	120.9
肺がん検診	97,932	97.3	105,327	107.6	114,743	108.9
大腸がん検診	39,886	101.2	44,105	110.6	51,456	116.7
子宮頸がん検診	2,668	162.4	2,912	109.1	3,669	126.0
乳がん検診	2,902	183.0	3,398	117.1	3,974	117.0
前立腺がん検査	1,708	115.7	1,780	104.2	2,321	130.4
ストレスチェック検査	-	-	-	-	262	-
寄生虫卵検査	1,035	120.3	865	83.6	597	69.0
計	332,512	100.3	353,369	106.3	384,504	108.8

※ 定期健診（内 特定健診）は、定期健康診断（労働安全衛生法に基づいた事業所の労働者を対象とした健診）の実施件数の内、特定健診（年度末年齢 40 歳から 74 歳を対象）に相当する実施件数です。

#### 4 地域保健分野における健診・検査（地域保健）

##### 1) 住民健診

###### (1) 特定健診

「特定健康診査の実施に関する基準」（厚生労働省）に基づき実施した。

###### (2) 胃がん検診

X線撮影による胃がん検診を実施した。

###### (3) 胃がんリスク検診

血液検査による胃がんリスク検診を実施した。

###### (4) 肺がん検診

X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。

###### (5) 大腸がん検診

便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。

###### (6) 子宮頸がん検診

細胞診による子宮頸がん検診を実施した。

###### (7) 乳がん検診

超音波、マンモグラフィ及び視触診による乳がん検診を実施した。

###### (8) 前立腺がん検査

血液検査による前立腺がん検査を実施した。

###### (9) その他検査

骨粗鬆症検査を実施した。

地域保健 健診・検査実施状況

項目	年度	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
		件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
特定健診		4,843	111.8	5,101	105.3	5,055	99.1
胃がん検診		7,076	99.7	7,120	100.6	7,175	100.8
胃がんリスク検診		1,432	-	1,327	92.7	1,280	96.5
肺がん検診		35,574	99.9	15,154	42.6	14,997	99.0
大腸がん検診		12,874	108.8	13,066	101.5	13,756	105.3
子宮頸がん検診		6,176	100.6	6,175	100.0	6,539	105.9
乳がん検診		6,917	99.2	6,909	99.9	6,860	99.3
前立腺がん検査		2,654	103.7	2,810	105.9	2,857	101.7
骨粗鬆症検査		2,008	105.6	2,212	110.2	1,935	87.5
計		79,554	104.0	59,874	75.3	60,454	101.0

## 2) 総合健診（人間ドック）

### (1) 基本ドック

人間ドック学会、健保連の基準項目に協会独自の項目を追加し、実施した。

### (2) 脳ドック

脳MRI（断層像）・MRA（血管像）と頸部MRA（血管像）の健診を行った。また、脳ドックAコースでは人間ドックの検査項目に準じた健診を実施した。

### (3) 婦人科検診

子宮がんに対し内診、細胞診、乳がんに対してマンモグラフィ等による検診を実施した。

### (4) 骨ドック

前腕及び腰の骨密度検査を実施した。

### (5) その他の検診

① オプションとして以下の検査を実施した。

〔動脈硬化度測定、寄生虫検査、前立腺がん検査（PSA）、男性・女性腫瘍マーカー検査、甲状腺検査、ピロリ菌検査、胃カメラ、腹部CT検査、ヘリカルCT検査、頸部IMT、大腸CT検査など〕

② 生活習慣病予防健診

③ 定期健康診断

### (6) 二次検査

以下の検査を実施した。

〔胃カメラ、注腸検査、心臓超音波、ホルター心電図、血液・尿二次検査、ヘリカルCTなど〕

### (7) その他

当協会ホームページを利用した人間ドックの予約申込サービスを実施した。

### 総合健診センター 健診事業実施状況

年 度	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
基 本 ド ッ ク	9,905	106.6	10,361	104.6	11,000	106.2
脳ドック（A）	106	116.5	92	86.8	81	88.0
脳ドック（B）	1,725	103.0	1,868	108.3	1,745	93.4
婦 人 科 検 診	5,052	109.5	5,196	102.9	6,056	116.6
骨 ド ッ ク	618	97.5	652	105.5	634	97.2
特 定 保 健 指 導	232	127.5	187	80.6	146	78.1
そ の 他 の 検 診	2,346	129.5	2,562	109.2	2,738	106.9
二 次 検 査	3,732	139.1	3,614	96.8	3,305	91.4
計	23,716	113.1	24,532	103.4	25,705	104.8

## 3) 諸検査

### (1) 細菌検査

法により義務付けられている集団給食、食品営業及び水道施設関係従事者に対し、腸内細菌、腸管系病原菌等の検査を実施した。

### (2) 血清学的検査

B型肝炎抗原抗体検査及びC型肝炎ウイルス検査を実施した。

### (3) その他

学校生徒の血液（血清鉄、総コレステロール等）の検査及び事業所等からのその他検査を実施した。

諸検査 実施状況

年 度 項 目	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
細 菌 検 査	75,012	98.2	76,043	101.4	63,740	83.8
血 清 学 的 検 査	41,144	96.5	42,982	104.5	41,049	95.5
そ の 他	14,543	64.5	16,932	116.4	12,159	71.8
計	130,699	92.3	135,957	104.0	116,948	86.0

※件数は検査項目数を計上

5 健診・検査結果に基づいた保健・栄養・運動指導等の健康づくり支援（保健栄養運動指導）

健康保険組合員、共済組合員等に対し、運動指導、健康講話を実施した。

保健栄養運動指導 実施状況

年 度 項 目	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
運 動 指 導	383(84)	63.2(55.6)	33(0)	8.6(0)	0	0
健 康 講 話	29(27)	32.2(135.0)	60(0)	206.9(0)	280(30)	466.6%(-)
保 健 相 談	1,404(822)	187.4(109.7)	1,406(842)	100.1(102.4)	1,534(858)	109.1(101.9)
栄 養 相 談	672(672)	110.0(110.0)	710(710)	105.7(105.7)	807(807)	113.7(113.7)
計	2,488(1,605)	121.0(104.8)	2,209(1,552)	88.8(96.7)	2,621(1,695)	118.7(109.2)

( ) 内は、総合健診センターの実施数

6 広報紙や研修会等による疾病予防、健康増進に関する知識の普及・啓発（健康啓発・健康教育）

予防医学・保健事業の普及を図るため、講演会の開催、広報誌の発行、啓発紙の配布等の事業を実施した。

(1) 講演会の開催

講 演 会 名	開 催 年 月	概 要	参 加 人 員
学 校 保 健 セ ミ ナ ー	27 年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演題 心臓病検診の現状と今後</li> <li>・ 講師 静岡県立こども病院 循環器科医長 芳本 潤</li> <li>・ 対象 一般県民及び学校養護教諭等</li> <li>・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ</li> </ul>	72
	28 年 2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演題 不登校の理解と支援</li> <li>・ 講師 静岡県立こども病院 こころの診療部長 山崎 透</li> <li>・ 対象 一般県民及び学校養護教諭等</li> <li>・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ</li> </ul>	123
産 業 保 健 セ ミ ナ ー	28 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演題 あなたたちにもできる慢性腎臓病（CKD）の重症化予防</li> <li>・ 講師 静岡県立総合病院 副院長兼腎臓内科部長 森 典子</li> <li>・ 対象 一般県民及び企業等保健衛生担当他</li> <li>・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ</li> </ul>	193

(2) 広報、啓発資料の配布等

① 事業年報	1, 100 部
② 広報紙「けんこう静岡」	14, 000 部
③ 予防医学ジャーナル	864 部
④ 家族と健康	600 部
⑤ 業務案内	2, 000 部
⑥ インターネット（ホームページ）への情報掲載	

7 健診検査データを利用した予防医学に関する調査研究（調査研究事業）

次の調査研究を実施した。

- (1) 健診検査データの活用による調査研究と健康づくりのための情報提供
- (2) 小学校の蟻虫卵陽性率の郡市別分布調査
- (3) 「アユ」における横川吸虫被嚢幼虫寄生の実態調査
- (4) 予防医学技術研究会議での調査研究

8 その他当協会の目的を達成するために必要な事業（その他目的を達成するために必要な事業）

(1) 機器の整備等

住民・企業健診の新たなニーズ及び現有機器の老朽化等に対応するため、以下の機器等を購入した。

	品 名	金 額（税別、千円）
機器等の整備	新総合健診・検査システム	101,622 千円
	カウンター式プリンター	9,815 千円
	ディスクパブリッシャー	2,500 千円
	ストレスチェック検査システム一式	2,189 千円
	ガラクトース血症検査測定器	1,767 千円
	オートレフラクトメーター	1,045 千円

(2) 職員の資質、検査技術の向上

日本医師会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、日本総合健診医学会等が開催する研修会、研究会、講習会等に積極的に参加し、職員の資質及び検査技術の向上に努めた。また、医療制度改革にとまなう諸課題へ対応していくための勉強会を積極的に実施した。

(3) 関係機関との連携等

県健康福祉部、県・市町教育委員会、県・郡市医師会、静岡県結核予防会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、健康教育推進本部等の関係機関との緊密な連携を図り、円滑な事業の推進に努めた。

なお、27年度も県健康福祉部疾病対策課からの依頼を受けて、ハンセン病関連業務を実施した。

## 平成 27 年度 附 属 明 細 書

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。



## 報告事項 広報紙「けんこう静岡」の発行

### 第 121 号 平成 27 年 4 月 1 日発行

巻頭「タバコをめぐる最近の話題」

～一次喫煙から三次喫煙まで～

静岡市保健所長 加治 正行

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「たばこの話」
- ・ヘルスポートだより  
脳梗塞・心筋梗塞予防のために動脈硬化を早期発見しよう

### 第 122 号 平成 27 年 7 月 1 日発行

巻頭「難病法に基づく新たな医療費助成制度について」

～平成 27 年 7 月からは指定難病がさらに拡充されます～

静岡県健康福祉部医療健康局疾病対策課長 奈良雅文

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「食物繊維」
- ・ヘルスポートだより  
女性限定・リラックスコーナー
- ・知らないうちに腎機能が低下しているかも…

### 第 123 号 平成 27 年 10 月 1 日発行

巻頭 急性期病院からの転身

社会福祉協議会と回復期リハビリテーション

静岡県社会福祉協議会 会長

静岡県立総合病院 名誉院長

静岡リハビリテーション病院 院長 神原 啓文

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「歯を大切に ～歯周病～」
- ・ヘルスポートだより  
ディスクパブリッシャーを導入しました
- ・むかしの寄生虫予防 =磐田市豊田（磐田郡豊田町）の例=
- ・新たに始まる「ストレスチェック検査」での当会の役割
- ・西部検査所 大石職員（公財）全国労働衛生団体連合会奨励賞受賞

### 第 124 号 平成 28 年 1 月 1 日発行

巻頭「新年を迎えて」

理事長 横田通夫

- ・知事年頭挨拶 静岡県知事 川勝平太
- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「免疫力アップで風邪をひきにくい体質に」
- ・ヘルスポートだより  
「ものわすれドック」のご案内
- ・静岡事務所 倉島課長補佐（公財）予防医学事業中央会奨励賞受賞

小学校生徒の蟻虫卵陽性率の郡市別分布調査及びアユにおける横川・宮田吸虫被囊幼虫寄生の実態調査について、次のとおり報告する。

小学校生徒の蟻虫卵陽性率の郡市別分布調査

区分 市郡別	年度別陽性率・順位（○印）		
	平成25年度 順位 %	平成26年度 順位 %	平成27年度 順位 %
下田市	① 0.41	0	0
熱海市	0	0	① 0.18
伊東市	0	0	② 0.14
御殿場市	0	0	⑥ 0.02
伊豆市	0	0	0
伊豆の国市	0	① 0.08	③ 0.08
静岡市	② 0.05	② 0.04	⑤ 0.03
焼津市	—	—	—
島田市	—	—	—
御前崎市	0	0	0
牧之原市	0	—	—
掛川市	—	—	—
袋井市	0	0	⑥ 0.02
磐田市	0	0	0
天竜市	—	—	—
浜松市	③ 0.03	③ 0.03	④ 0.04
湖西市	0	0	0
菊川市	0	0	0
賀茂郡	0	0	0
田方郡	—	—	—
駿東郡	0	0	0
富士郡	—	—	—
庵原郡	—	—	—
榛原郡	—	—	—
小笠郡	—	—	—
磐田郡	—	—	—
周智郡	0	0	0
浜名郡	—	—	—
引佐郡	—	—	—
県平均	0.03	0.02	0.03

※（1）焼津市、島田市、掛川市、富士郡は実施していない。

※（2）平成16年度以降は、合併による新市、町による表示とする。

伊豆市—旧修善寺町・土肥町・天城湯ヶ島町・中伊豆町、伊豆の国市—旧伊豆長岡町・菰山町・大仁町

静岡市—旧静岡市・清水市・蒲原町・由比町、島田市—旧島田市・金谷町・川根町、牧之原市—旧相良町・榛原町

御前崎市—旧御前崎町・浜岡町、菊川市—旧小笠町・菊川町

磐田市—旧磐田市・福田町・竜洋町・豊田町・豊岡村 袋井市—旧袋井市・浅羽町

浜松市—旧浜松市・天竜市・浜北市・春野町・龍山村・佐久間町・水窪町・引佐町・細江町・三ヶ日町・雄踏町・舞阪町

## 「アユ」における *Metagonimus* 属の被囊幼虫寄生の実態調査について (2015 年度分)

### 【はじめに】

*Metagonimus* 属の横川・宮田吸虫類の人体感染源としては、淡水魚 40 余種に及ぶことが知られておりなかでもアユが有名である。2015 年 8 月にアユにおける *Metagonimus* 属の被囊幼虫（メタセルカリア）の寄生状況を静岡県内の河川ごとに調査した。また、2006 年度からウロコと筋肉に分けて調査を開始したので河川別に結果をまとめた。

### 【方 法】

今年度もアユ産地として知られる主要 8 河川の各漁業組合にご協力をいただいて、アユを回収した。アユの保存状態は、できるだけ冷凍保存でないアユをお願いした。回収したアユの体長及び重量を計測し、アユの両側のウロコすべてを剥がし、また筋肉も薄く切ってからペースト状にし、ウロコ・筋肉内に寄生している被囊幼虫を光学顕微鏡で算定した。

### 【結果及び考察】

被囊幼虫の河川別寄生状況についての調査結果を下記にまとめた。

- 1 今回の検査魚数はウロコ、筋肉ともに 49 尾で、そのうちウロコの被囊幼虫寄生魚は 8 尾（16.3%）、筋肉の被囊幼虫寄生魚は 3 尾（6.1%）であった。
- 2 ウロコにおける被囊幼虫寄生率
  - （1）県内を東、中、西部の地区別に寄生率を前年度と比較すると、
    - 1) 東部では今年度 0.0% であり変動なしであった。
    - 2) 中部では今年度 6.7% であり 6.7% 増加した。
    - 3) 西部では今年度 29.2% であり 24.7% 増加した。
  - （2）河川別に寄生率を前年度と比較してみると、
    - 1) 上昇したのは 3 河川であった。
    - 2) 低下した河川はなかった。
    - 3) 変動がなかったのは 5 河川であった。
- 3 筋肉内における被囊幼虫寄生率
  - （1）寄生していたのは 8 河川中、去年は 0 河川であったが、今年は西部の 1 河川であった。
- 4 一般にアユにおける *Metagonimus* 属の被囊幼虫の寄生部位は、ウロコに 53%、筋肉内に 40%、ヒレに 7% といわれている。
- 5 *Metagonimus* 属の人への感染予防は、十分な加熱調理をすることである。

## 予防医学技術研究会議での調査研究

第 50 回予防医学技術研究会議（宮城県）

平成 28 年 2 月 25 日(木) ～ 平成 28 年 2 月 26 日(金)

### 1、静岡県下における学校検尿新システム導入について

1981 年に静岡県医師会の学校腎臓検診委員会により定められた「学校検尿指針」が 2012 年に改訂され 3 年が経過した。改訂による改善点として①一次・二次検尿の判定基準の統一②三次検診でのフォロー体制の統一③緊急受診システムの導入があげられる。そこで今回は、新システム導入により学校検尿の取り扱いに地域差がなくなり、治療が必要な子供達が適切な管理、指導をされるための道筋が出来たことや今後の課題について報告した。

### 2、当健診センターにおける大腸CTの現状

総合健診センターでは、新しいオプション項目として 2012 年 4 月より大腸CTの検査を導入し 3 年が経過した事から、今回は、現在実施している検査の流れや問題点や今後の課題を報告した。結果として大腸CTは、検査時間 15 分程度の短時間検査で受診者にやさしい検査ではあるが、被ばくがあり、妊娠可能性がある方は受診出来ない事や、残渣・残液の存在が読影の大きな妨げとなることから、検査の前処置が大切であることを報告した。